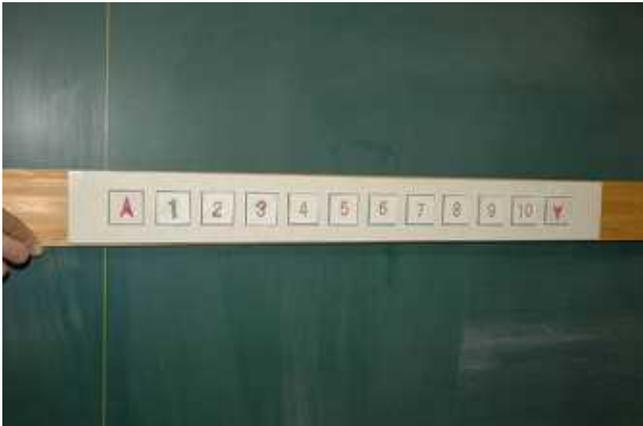


## 教材事例書式

教材教具名 エレベーターボタン	教科( 数学 )	
<p>教材教具写真</p> 		
<p>教材教具の概略(ねらいと使い方) 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等</p>		
<p>1 ねらい 1 から 10 までの数の認識</p> <p>2 発達段階 1 桁の数字を学習する段階で使用する。</p> <p>3 使い方 指定した数字を押すことによって 1 桁の数を学習する。ボタンは、正方形なので横づかいだけでなく縦づかいに数を並べることもできる。また、数をランダムに並べて学習することもできる。</p>		
<p>児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等(次に利用する方のために)</p>		
<p>2 年前に A 2 グループの授業で使用しました。エレベーターのボタンを押すのが得意な A 君のために作ってみました。本当はボタンを押すと光るとか音が出るなどしてみたかったのですが、そこまで作る技量がなく断念しました。それでも優しい A 君はせっかく先生が作ったのだからとってくれたのでしょうか、一生懸命学習に取り組んでくれました。万人向けの教材ではありませんが、エレベーターのボタンを押すのが好きな児童生徒さんがいらっしゃいましたら差し上げますのでお試し下さい。</p>		